

道徳 学習指導案

単元名 自分のことを教えていいの？（1時間完了）

目的 個人情報を教える場合には、必ず大人と相談する必要があることを理解することができる。

時間	学習活動	指導上の留意点	情報モラルにかかわる評価の観点と方法
7分	1 情報モラルクイズに取り組む。	以下の情報モラルクイズ(低学年)を出題する。	クイズの問題を理解してから答えているか、問題を解く様子からつかむ。
	<p>情報モラルクイズ(低学年)</p> <p>家で留守番をしていたら、「お母さんの友達なんだけど、プレゼントを届けたいので、あなたの家の住所と電話番号を教えて」と言われました。親切にしなくてはいけないので、教えてあげました。これは、してもよかったことでしょうか。</p>		
10分	2 知らない人から名前や住所を聞かれた経験を発表する。	電話や道で直接聞かれたとき、どんな理由で聞かれたのかを発表の中に入れるようにさせる。 聞かれたとき自分はどうしたか、どんな気持ちになったのかも発表させる。	電話や直接聞かれる以外にも、住所や名前を教えてしまう場合があることに気付いたか、発表の様子からつかむ。
3分	3 情報モラルクイズの解答と解説を聞く。	クイズの解説を行う。 クイズの解説 知らない人に自分の住所や電話番号を教えるはいけませんね。おうちの人がいなかったら、「お母さんはいないので、後で電話してください」と言って後でかけなおしてもらおうようにしましょう。	
10分	4 クイズの解説から、どんな危険にあう可能性があるか考え、ワークシートに記述する。	名前や住所、電話番号を教えるとどんな危険にあう可能性があるかを考え、発表させる。	個人情報をむやみに教えてしまうと、危険なことがあることに気付いたか、発表の様子からつかむ。
10分	5 自分の名前や住所、電話番号を教えるときの注意について考え、ワークシートに記述する。	名前や住所、電話番号を教えなければならないときには、どうしたらよいのかを考えさせる。 何か困ったときには、いつもだれに相談をしているのかを思い出させる。	個人情報を教える場合には、必ず大人に相談してから教えるようにすることを理解できたか、話し合いや発表の様子からつかむ。
5分	6 個人情報を伝える際に注意することについて確認する。	個人情報を扱う際には、細心の注意を払うことと、必ず大人に相談することを確認させる。	

# 「<sup>な</sup>名まえやじゅうしょをおしえていいの？」

<sup>ねん</sup>年   <sup>ばんごう</sup>番号   <sup>な</sup>名まえ

---

- 1 しらない<sup>ひと</sup>人に<sup>な</sup>名まえやじゅうしょをかってにおしえると、どんなあぶないことがあるでしょう。<sup>せんせい</sup>先生のはなしをきいてから、かんがえてみましょう。

[ ]

- 2 <sup>な</sup>名まえやじゅうしょをおしえなければならないとき、どうしたらよい<sup>おも</sup>と思いますか。

[ ]

- 3 きょうのべんきょうで、わかったことを<sup>か</sup>書きましょう。

[ ]